

# 活動回数増減比率

※選手もしくは監督・コーチが参加した活動(社長単独の活動は除く)

・比較可能な全36クラブ中、半数以上の23クラブが2009年より活動数が増えている。

・リーグ全体での活動回数は、2009年比31.4%増。

	2010年			2009年
	2009年比	2009年差	活動実数	活動実数
全体	131.4%	760	3,177	2,417
札幌	183.3%	60	132	72
仙台	150.0%	14	42	28
山形	508.3%	98	122	24
鹿島	148.5%	16	49	33
水戸	122.7%	15	81	66
栃木	115.1%	11	84	73
草津	100.0%	0	49	49
浦和	154.5%	18	51	33
大宮	103.3%	2	63	61
千葉	219.1%	56	103	47
柏	162.2%	28	73	45
F東京	74.6%	-54	159	213
東京V	61.1%	-21	33	54
川崎F	138.9%	14	50	36
横浜FM	164.0%	32	82	50
横浜FC	178.7%	37	84	47
湘南	81.2%	-16	69	85
甲府	83.7%	-16	82	98

	2010年			2009年
	2009年比	2009年差	活動実数	活動実数
新潟	98.1%	-1	53	54
富山	244.2%	62	105	43
清水	125.7%	27	132	105
磐田	200.0%	49	98	49
名古屋	138.3%	18	65	47
岐阜	115.1%	28	214	186
京都	100.0%	0	66	66
G大阪	118.9%	24	151	127
C大阪	94.6%	-2	35	37
神戸	253.6%	86	142	56
岡山	338.9%	43	61	18
広島	75.0%	-14	42	56
徳島	100.0%	0	110	110
愛媛	125.0%	17	85	68
福岡	83.3%	-7	35	42
北九州	-	-	90	-
鳥栖	62.5%	-30	50	80
熊本	93.9%	-6	92	98
大分	234.4%	82	143	61

■:2009年比、100%より大きいスコア

# クラブランキング

## ■活動数

2010年の選手・監督・コーチの活動回数を比較

①岐阜 (214回)

②F東京 (159回)

③G大阪 (151回)

## ■延べ選手参加人数

2010年に参加した選手の延べ数

①富山 (1,001人)

②岐阜 (858人)

③G大阪 (728人)

## ■選手平均活動時間

選手1人当たりの年間平均活動時間

①岐阜 (48.9時間)

②富山 (34.9時間)

③札幌 (32.9時間)

## ■上位選手の平均出場時間

活動時間上位10位までの選手の1試合平均出場時間

①横浜FM (52.0分)

②草津 (42.4分)

③浦和 (39.8分)

## ■1つの活動の平均起用選手数

延べ選手参加人数を選手が参加した活動数で割ったもの

①富山 (10.0人)

②熊本 (8.8人)

③横浜FM (8.0人)

## ■監督・コーチ／社長の活動回数

監督・コーチ

社長

①G大阪 (72回)

①大宮 (226回)

②熊本 (53回)

②山形 (166回)

③富山 (50回)

③川崎F (120回)

## ■クラブ主催/その他主催比率

クラブ主催

その他主催

①横浜FC (92.9%) ①東京V (69.7%)

②神戸 (90.1%) ②大分 (67.8%)

③磐田 (88.8%) ③岡山 (62.3%)